

巻 頭 言



名寄市立大学保健福祉学部教務部長
小古間 甚一

図書館の蔵書数＝大学の知的レベル。だから蔵書数の多い図書館のある大学に行った方がいい。文化人の誰かがそのようなことを言っていたこともあり、文学部英文科志望だった私にとって、図書館の蔵書数は大学選びの重要な要素でした。私が通った大学の図書館はとても大きな建物で、蔵書数は100万冊以上（現在は230万冊ぐらい）、最新設備が整った全国でも有数の図書館でした。だから、1994年に市立名寄短期大学に赴任して、本学の図書館（というより図書室）を見たときに、これから名寄でどの程度の教育や研究ができるのか、不安になりました。しかし、その不安もすぐ解消されることになりました。インターネットによるグローバル化時代の登場です。これによって情報格差はかなり縮まりました。

Webcatを使えば、道北の小さな大学の図書館でも、全国の大学の図書館から本を借りることができるし、CiNiiを検索すれば他大学の紀要論文も読めます。そして、20世紀初頭のアメリカ文学を研究している者にとって何よりもありがたいのは、EBSCOを活用すれば、海外の学会誌も閲覧（ダウンロードも）することができます。20数年前だったら、海外の大学図書館に行き閲覧するか、東京の洋書店や古本屋を探しまわらなければ手に入らなかったような、あるいは高額で手の届かなかった英語の文献が図書館サイトからダウンロードできるのです。赴任した当時には想像すらしなかった、すばらしい時代となりました。

2017年4月に新図書館が開館します。これでハード面は整いました。今後はソフト面をいかに充実させるかです。蔵書数の増加も重要です。しかし、大規模大学の図書館に比べれば、本学の図書館の収納スペースは限られています。だからこそ、電子ジャーナルやデータベースのさらなる充実が大切だと思います。情報にアクセスできる環境を整えたあとは、個人がアンテナをどう張るかの問題です。





新図書館見学ツアー・マネキンチャレンジ

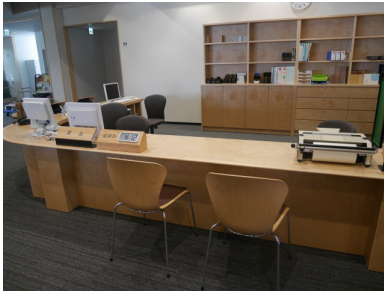


3月22日(水)卒業生を対象とした新図書館見学ツアーを開催しました。

書架には本がきれいに配架され、閲覧席等も整備されてから初めての見学会となりました。見学会に参加した卒業生は残念ながら新図書館を利用することはなく卒業を迎えるため、色々な場所で記念写真を撮り楽しんでいました。

その後、新図書館PR動画「マネキンチャレンジ」の撮影を行いました。参加してくれた14名の学生さんと教員3名の方々はとても役者さんで、とてもスムーズに撮影を終える事ができました。現在、編集作業中ですが完成後には様々な場面でPRさせていただきますので、どうぞお楽しみ！

【受付カウンター】



【見学ツアーの様子】



【マネキンチャレンジ】



図書館だより編集担当より～お礼～

社会福祉学科 講師 松浦 智和

現図書館から発信する最後の図書館だより、編集担当の立場としても感慨深いものがあります。まずは、平成28年度の図書館だよりの原稿を寄せていただいた皆様への感謝を申し上げねばなりません。巻頭言をお願いした佐古学長、寺山学長、瀬戸口学部長、小古間教務部長には、その時々々の図書館が抱える課題や図書館への期待を記していただき、図書館だよりの編集を担当した木村司書や私のみならず、図書館運営委員会として身の引き締まる思いでした。また、多くの先生方には愛読書や読書の魅力について語っていただきました。学術的な書籍ばかりではなく、小説やエッセイ、なかには恋愛などに関するものまで、「本」の魅力を存分に伝えていただいたことに木村司書と私で感激したことが思い出されます。先生方には衷心よりお礼を申し上げます。

さて、いよいよ新図書館へ移行します。新図書館はどれだけ多くの人の知的関心の欲求に応えていくのでしょうか。そして、大学の図書館たるゆえ、それだけ多くの人の「旅立ち」を後押ししていくのでしょうか。講義や実習、卒論などで必死に努力し、時には疲弊する学生たちを大らかに受け容れ、「君にはまだできることがある」と微笑み続けるような、そのようなムードの図書館をつくっていききたいものです。

かつて私が学生時代に新刊として読んだ本が、今は少しくたびれた表紙とともに書架に置いてありました。当時、私の話し相手となってくれた本の数々を見る度に、学生時代の思い出がよみがえります。新図書館への移行を契機に、これまで図書館をあまり利用しなかった人たちにもぜひ来ていただきたいと思います。そして、話し相手となる本と出会って、「私にはまだできるかも」と自らの可能性を再認識してくれることを切に願うばかりです。

本年度、図書館だよりの編集にご協力をいただきありがとうございました。

- 編集後記 -

今年度最後の図書館だよりとなりました。お忙しい中、原稿を快く書いてくださった先生方、学生のみなさん、そして読んでくださった皆様本当にありがとうございました。



図書館だより

2016年第4号

2017年3月31日発行

名寄市立大学図書館運営委員会

〒096-8641

名寄市西4条北8丁目1

名寄市立大学図書館

